

札幌市北老人福祉センター 令和2年度事業報告書

はじめに

札幌市北老人福祉センターは、指定管理者として株式会社シムスが当該施設を15年にわたって運営してきた経験を生かし、本市の貴重な社会資源である当センターを最大限に有効活用し、地域コミュニティの再生に寄与するとともに、利用者の意向を大切にしながら様々な交流の場を提供して地域の連携を促進し、高齢者の孤立化や要介護化を防止し、もって地域包括ケアの構築に寄与することを基本方針として以下の目標を策定し事業活動を進めてきた。

1. 地域の高齢者の誰もが気軽に利用できるようにし、利用者満足度の向上を図りセンターの利用者増に努める。
2. 複合施設の長所を活かし、高齢者、児童、子育て世代、地域住民が楽しく交流し学びあえる「交流施設」を目指す。
3. 将来の生活不安、健康の不安等に対し相談業務を強化し早期に選民機関に繋げる。
4. 設備機器、建物の点検、メンテナンスを適切に行うとともに、儉約と創意工夫による経費削減に努める。

実施報告

1. センターの利用状況について【資料1参照】

利用総人数は前年比19.9%と激減している。やはり新型コロナウイルス感染予防対策のため、6月18日まで全面休館、開館も限定的に行ったこと、その後も感染恐怖からの出控え行動が大きく影響している。利用者の在住地比較でみると、「北区以外の方」が4%程増えている。これは北老では、比較的早い段階で、いろいろな講座を再開したことが原因であると考えられる。年齢別利用人数は、60歳代が年々減少しており、昨年微増した80歳代も減少している。これについては60歳代はまだまだ現役時代であり、80歳代についてはやはり感染予防のための出控えによるものと思われる。

2. 教養講座について【資料2参照】

定員制講座については、「大正琴」以外は申し込み率の目標70%を超えた。定員以上の申し込みがあり、抽選により受講生を決定した講座も6講座に上った。しかし、受講資格を得たものの、感染に配慮して4月に入り受講を取りやめる利用者も多かった。また、発声や身体接触系の講座が開催できなかったこと、自由制講座の人数制限をしたことで、参加人数は昨年度の17.1%に終わっている。

3. 健康事業について【資料3参照】

・生活相談事業については個別相談が昨年に比べ1.35倍と増えている。内容は「ネズミが出て困っている」というものから、「親の死後の相続問題」や「兄弟の介護問題」など多岐にわたっているが、それぞれの相談先に繋げることができた。「専門家相談事業」については年間で開催できなかったことで、大幅な人数減になっている。しかし5回開催(参加者60名)と小規模ながら、満足度は毎回100%となり参加者のニーズにこたえられたと考える。

・健康増進・機能訓練事業(講演・運動等事業)も、年間で開催できなかったことや感染対策のため開催時の定員数を大幅に減らしたことで、参加者数は昨年比34%となっている。その中で、R2年度1月から新しく毎月「トレーニングヨガ」を開講し、年間登録制ヨガに漏れた方や初めてやってみようという方たちの受講を可能にした。利用者にとって出控えによる体力・認知力の低下を実感している中、健康増進・機能訓練事業はますます利用者に期待されている事業になっている。

・その他の健康増進関連事業については令和2年度は「ラジオ体操」「シンプル体操」を行わなかったこと、また、卓球については児童会館管轄の体育館が一般開放されなかったことにより、激減している。

4. 行事・レクリエーションについて【資料4参照】

3密を避けるため、これまでの行事やレクリエーションはほとんど実施できなかった。しかし、このような時期だから少しでも笑ってストレスを解消してもらおうと、感染対策を徹底しながら、1月に久しぶりの映画観賞会を開き「綾小路きみまろ爆笑エキサイトライブ」を上映した。また、2月には節分の豆まきに替えて「ビンゴゲーム大会」を行った。どちらも満足度が90%以上と高く、普段行事に参加されない方やコロナの影響で来館が少なくなっている方の参加もあり、気軽に楽しめる場所や施設の自粛の中で、老福が担って行くことの重要性和責任を実感した。

また、定員制教養講座の開講期間が8か月と短くなってしまったが、作品発表の場として展示会を規模を縮小してロビーにて開催した。

5. 講演運動等事業・専門家相談事業について【資料5参照】

「資料3」でも詳細を説明したが、「講演・運動等事業」の開催29回の実施(参加者総数574名)平均満足度94.8%、「専門家相談事業」は5回開催(参加者総数60名)

6. 事業実績報告と目標値の設定について【資料6参照】

* 昨年度の目標はコロナウイルスによる影響を考慮して、利用者数及び申し込み数値目標は低めに設定したが、その予想を大幅に下回る実績となった。コロナ感染の影響による来館者の動向はなかなか先を見通せない状況が続いている。そのため令和2年度実績をもとに3年度の目標を設定した。

7. 札幌市委託事業について

- ・札幌市介護予防自立支援事業

昨年に引き続き「地域に出て介護予防を実践する施設」として、虚弱の割合が多いとされる「太平地区」にて「生活機能向上支援事業」を行った。地区選定や事業開催について、その地区の社会福祉協議会会長(町内会長)と予防センター百合が原の協力を得ている。札幌市からの委託業務としては今年度にて修了だが、包括ケアネットワークの構築に貢献することが老人福祉センターの責務であることから、次年度以降は老人福祉センター独自の事業として継続していきたいと考えている。

8. 講座室等の稼働状況について【資料7参照】

6月18日までの休館と休館明けの限定された活動開始等により、稼働率も大幅に昨年度を下回っている。また、各部屋の使用人数が制限されたことで、これまでのような使用が出来なかった。サークルの休止も稼働率減の原因となっているが、カラオケなどの大人数のサークルが休止されたことで大きな部屋を他のサークルで共有できた。

休館中に劣化の大きかった大広間の床のカーペットの張替えが出来、昨年までアンケートに寄せられていた講座室の環境に対する苦情要望が今年度のアンケートではなかった。

9. 職員研修について【資料8参照】

これまでの研修回数に比較して令和2年度は研修回数が減少している。コロナ禍で外部研修が無かったことが影響している。今後はウェブ等を使っての研修に臨んでいきたい。防災訓練(火災訓練)をまちづくりセンター、児童会館と合同で2回行っている。

10. サークル活動について【資料9参照】

コロナ禍にあつて休止したり、廃止したサークルもあった。特に活動禁止となった「歌系」や「社交ダンス」の開催希望が多かったが、現在も活動はできていない。

それ以外のサークルについては、活動制限期間があつたため参加人数は少ないが、休館明けに「リーダーズサロン」を開催し、全リーダー参加のもとサークル活動のルールの徹底と感染対策の徹底をはかった上で、活動が続けられている。ここでも通いの場としての役割を実感する。

11. あもりボランティアの活動について

例年毎月16日を「あさボラ」と命名してボランティアを募集し環境改善活動を行っていたが、令和2年度は行わなかった。また、個人的に福祉施設に囲碁のボランティアを行っていた利用者も、施設側からの要望により訪問できなかった。

12. 定例アンケート調査について

令和2年度定例アンケート調査は2月1日から28日までの27日間で行った。(2/11は休館日のため)
例年は2週間の期間で行っていたが、来館者の減少を考慮して1月間の期間で行った。配布枚数268枚、回収数236枚、回収率88%
アンケート結果は、札幌市に提出しており館内にも掲示している。また、ファイリングして、希望者にいつでも閲覧していただけるように事務室に保管している。

13. 札幌市及び関係機関との連絡調整について

(1) 運営協議会の開催

第1回 令和2年6月(書面会議)

<議題>・令和1年度事業報告・令和2年度事業計画・令和1年度アンケート調査結果・その他

<協議会メンバー>講師代表1名・利用者代表3名・札幌市高齢福祉課・札幌市北区保健福祉課保健師・北区介護予防センター百合が原・麻生まちづくりセンター・麻生児童会館・北区第1・2・3包括支援センター・指定管理者㈱シムス取締役・北老人福祉センター館長、主任

第2回 令和3年2月(書面会議)

<議題>・令和2年度事業報告・定例アンケートについて・定員制講座、ヨガ講座について・その他

<協議会メンバー>第1回目と同じ

(2) リーダースサロン(センターサークル等代表者会議)の開催

1部:令和2年8月5日・2部:令和2年8月7日 10:30~11:15

<出席者>活動を再開するサークル責任者

<議題>・サークル並びに練習団体活動方針(R2改訂版)について
・「サークル活動報告書」「メンバー表」の提出について
・講座室利用申し込みの運用方法の変更について
・サークル再開にあたっての注意事項とお願い(感染対策)
・その他質疑応答

14. 施設・設備等の維持管理について

* 令和2年度の修繕・備品管理の状況は次のとおり

6月:大広間カーペット張替え

7月:発電機バッテリー交換

10月:チャイムユニット修理

11月:貯湯槽マンホール用パッキン交換

1月:1・2階トイレ洗面台排水管修繕(5台分)

給湯2次ポンプ修繕

15. 防災対策について【資料8参照】

* 北老人福祉センターの管理者として、麻生総合センターの消防計画を作成し、各館に編成表を渡し役割を示して合同避難訓練を行った。3館合同連絡協議会を通し緊急時の連絡体制を明確にしている。

①R2年7月2日(木) ②R3年3月25日(木)

16. 地域の関係機関との連携について

* 地域教育機関との連携

・札幌市立大学看護学部実習(ウェブ講義):5月12日(火)10:40~12:10

* 地域福祉医療機関との連携

・札幌市北区地域ケア推進会議への参加(2回)

・札幌市北区生活支援推進連絡会への参加(3回)

・札幌市介護予防自立支援事業において地域の町内会長、介護予防センターとの連携

* 麻生まちづくり協議会・麻生児童会館との連携

・麻生まちづくり協議会定例総会(書面会議)への参加

・その他の連携については行事がすべて中止された。

・合同避難訓練の開催

17. その他の活動について

* 障がい者の雇用施策について

ノーマライゼーションの理念を実現するために次のとおり障がい者を雇用している。
コミュニティ・ワーカー:1名 浴室係:1名
本施策の実践で、地域住民へのノーマライゼーションの理解に貢献し、地域社会の成熟に貢献している。今後も働きやすい職場環境を作るため創意工夫に努める。

* 広報活動について

令和1年度にウェブアクセシビリティレベルAAに準じたホームページにリニューアルし、常に状態を維持できるように検査、更新している。センター便りをホームページにアップして多くの利用者に見てもらえるようにしている。
紙ベースのセンター便りは北区10か所のまちづくりセンターに送付し、北区内包括支援センター、予防センターへはメールにて送付し活用してもらっている。

おわりに

令和2年度は予想以上にコロナ禍の影響を受け、思ったような事業活動、事業運営ができませんでした。同時に行き場の無くなった高齢者の心身の弱体化を目の当たりにもしました。介護予防に資する通いの場としての課題も明確になった気がします。まだまだ続くであろう感染症に侵されることなく、しっかりとした感染対策をこじした上で新しいやり方での事業企画も試行しながら、引き続き適切な運営管理に努めていきます。

<R3年度重点項目>

- ①感染対策の徹底と感染が発生した場合の迅速な感染拡大防止対策の徹底
- ②高齢者の健康や生活に役立つ講座の企画、開催
- ③サークルやサロンの立ち上げに協力し、高齢者の自主的な活動を応援
- ④高齢者がなんでも相談できる場所として、丁寧に聞き取りし必要であれば専門機関につなげ、高齢者の心配事の解決に寄与する。
- ⑤「地域に出てゆく施設」として独自の介護予防事業の実行
- ⑥可能な限り世代を超えた交流施設を目指す。
- ⑦ホームページでの発信をより充実させる。
- ⑧引き続き麻生児童会館、麻生まちづくりセンターとの情報交換・相互協力のもと、安全対策の強化

<担当、札幌市指定管理者(株)シムス 札幌市北老人福祉センター 館長 澤口美幸
Tel 757-1000 令和3年5月20日>

札幌市北老人福祉センター
令和2年度総利用人数等の実施状況

区 分	R2	R1	前年比		記 事
	実績	実績	増△減	伸び率%	
センター総利用人数	9,760	49,047	△ 39,287	19.9	新型コロナウイルス拡大防止のため3/2より6/18まで休館 教養講座・サークル活動開始は8月より
参考					
北区利用人数	7,772	41,017	△ 33,245	18.9	令和2年度の利用者の内 北区在住は79.6%(83.6%)・他区20.4(16.4%)
男性	2,661	17,964	△ 15,303	14.8	
女性	5,111	23,053	△ 17,942	22.2	
他区利用人数	1,988	8,030	△ 6,042	24.8	* ()内は昨年度実績
男性	336	2,485	△ 2,149	13.5	令和2度の利用者の内
女性	1,652	5,545	△ 3,893	29.8	
全体利用人数	9,760	49,047	△ 39,287	19.9	男性は30.7%(41.7%) ・女性は69.3%(58.3%)
男性	2,997	20,449	△ 17,452	14.7	
女性	6,763	28,598	△ 21,835	23.6	
(年齢別利用人数)					
60才～69才	1,516	7,924	△ 6,408	19.1	令和2年度の年齢別利用者を見ると
男性	270	2,352	△ 2,082	11.5	60才台＝15.5%(16.2%)(H30年19.8%)
女性	1,246	5,572	△ 4,326	22.4	70才台＝61.3%(55.9%)(H30年53.3%)
70才～79才	5,982	27,432	△ 21,450	21.8	80才以上＝23.2%(27.9%)(H30年26.9%)
男性	1,635	11,196	△ 9,561	14.6	
女性	4,347	16,236	△ 11,889	26.8	※参考:1日平均来館者数
80才以上	2,262	13,691	△ 11,429	16.5	9760人/269日
男性	1,092	6,901	△ 5,809	15.8	＝36.3人(前年度157.7人)
女性	1,170	6,790	△ 5,620	17.2	
入浴利用人数	1,429	4,437	△ 3,008	32.2	浴室利用は7/10から開始
(1)男性	917	2,448	△ 1,531	37.5	
(2)女性	512	1,989	△ 1,477	25.7	
新規利用登録者人数	44	216	△ 176	20.4	
男性	9	74	△ 65	12.2	
女性	31	142	△ 111	21.8	
内:北区登録者	40	193	△ 153	20.7	
男性	9	67	△ 58	13.4	
女性	31	126	△ 95	24.6	

札幌市北老人福祉センター
令和2年度 教養講座の実施状況

区 分	R2	R1	伸び率	目標値:1回当り参加人数			備考		
	参加人数	参加人数	(%)	R2:人	R1:人	伸び率%			
自由制講座 人数	1,797	11,100	16.2	17.0	40.4	42.1			
民謡		638	0.0	0.0	19.3	0.0			
社交ダンス		1,093	0.0	0.0	33.1	0.0			
詩吟		384	0.0	0.0	11.6	0.0			
舞踊	285	1,168	24.4	13.6	35.3	38.5			
歌謡		2,303	0.0	0.0	69.8	0.0			
楽しいヨガ	786	2,995	26.2	11.2	33.3	33.7			
頭の体操	446	967	46.1	16.5	30.2	54.6			
お手軽体操ふまねっと	280	1,552	18.0	20.0	36.1	55.4			
区 分	R2	R1	参加人数 伸び率	R2 申し込み率目標値:70%以上 定員数対受講決定者					備考
	参加人数	参加人数	(%)	申し込 み人数	定員	申し込み率	受講決定者	比率	
定員制講座 人数	1,174	3,413	#REF!	169	141	119.9%	127	90.1%	
暮らしの書道(木)	181	640	28%	20	12	166.70%	12	100.0%	
パソコン(Word・Excel)(水・木)	244	433	56%	16	16	100%	16	100.0%	
初めての木彫	75	290	26%	7	10	70%	7	70.0%	
皮革工芸	284	385	74%	23	12	191.60%	12	100.0%	
水彩画	82	338	24%	21	12	175%	12	100.0%	
初めての手話	85	136	63%	11	10	110%	10	100.0%	
絵手紙	103	214	48%	17	12	141.70%	10	83.3%	
たのしいマージャン塾		314	0%	10	10	100%	10	100.0%	講師急逝により開催なし
オカリナ		303	0%	20	18	128.60%	14	77.8%	
楽しく学ぶ初めての大正琴	45	158	28%	6	10	60%	6	60.0%	
楽しく学ぶ初めての俳句	75	202	37%	12	13	92.30%	12	92.3%	
フラワーアレンジメント	81			6	6	100%	6	100.0%	R2年新規講座

令和2年度 生活相談・健康事業の実施状況

区 分	R2参加人数	R1参加人数	伸び率	備 考
	3月累計	3月累計	(%)	
1. 生活相談事業	71	138	51	
(1)よろず相談	4	2	200	
(2)健康相談	0	0	0	
(3)介護・生活相談	3	2	150	
(4)遺言・相続・終活・結婚相談	4	4	100	
(5)専門員による相談	60	130	46	
2. 健康増進・機能訓練事業	496	1,467	34	
(1)いきいき健康講座	236	592	40	
(2)いきいき生活講座	15	62	24	
(3)かんたんトレーニング教室	155	394	39	
(4)カーリンコン	90	419	21	
(5)トレーニングヨガ	78	0		R2年1月より新規開始
3. 健康増進関連事業	38	17,052	0.2	
(1)ラジオ体操	0	2,648	0	
(2)機能訓練室解放	38	10,901	0	
(3)シンプル体操	0	641	0	
(4)卓球	0	2,616	0	児童会館の体育館が一般開放されず実施なし
(6)スマホ教室	0	246	0	
合 計	605	18,657	3	

札幌市北老人福祉センター
令和1年度 行事・レクリエーションの実施状況

区 分	R2	R1	伸び率	記事:目標値・事業ごと	満足度【80%以上】
	参加人数	参加人数	(%)	【参加人数前年比】	
・映画鑑賞会	21	71	29.6	新春映画観賞会(1日のみ・定員25名)	88.90%
・カラオケ大会(3回)		401	0.0		
・民謡大会(2回)		92	0.0		
・舞踊大会(1回)		103	0.0		
・クリスマスダンスパーティ(1回)		42	0.0		
・パークゴルフ&温泉ツアー(2回)		43	0.0		
・ウォーキング		16	0.0		
・盆踊り		237	0.0		
・新春ビンゴ大会		87	0.0		
・新春ゲーム大会		20	0.0		
・コンサート		163	0.0		
・節分ビンゴ大会	23	40	57.5	豆まきに変えて実施(定員25名)	95.70%
・文化祭作品展示会		265	0.0		
・文化祭演芸発表会		93	0.0		
・教養講座展示会	183			文化祭等の代わりに規模を縮小して実施	90% 聞き取り調査
各種行事 計	227	1,673	13.6		
・囲碁・将棋等	557	9,012	6.2		
・サークル活動	2,566	11,826	21.7		
各種レクリエーション計	3,123	20,838	15.0		
合計	3,350	22,511	14.9	平均満足度⇒	91.50%

令和2年度講演運動等事業・専門家相談事業

講演運動等事業

資料-5-

開催日		参加/定員/%			講座名	講師他	満足度 (%)
8月	11	8	25	32	簡単トレーニング	理学療法士 []	100
9月	8	20	25	80	簡単トレーニング	理学療法士 []	100
9月	11	9	12	75	カーリンコン	北海道カーリンコン協会	85.7
9月	29	10	12	83	カーリンコン	北海道カーリンコン協会	85.7
9月	23	34	40	85	健美操	日本健美操協会 []	94.1
10月	13	24	25	96	簡単トレーニング	理学療法士 []	100
10月	16	12	12	100	カーリンコン	北海道カーリンコン協会	85.7
10月	27	11	12	92	カーリンコン	北海道カーリンコン協会	85.7
10月	22	30	30	100	笑話歌声体操	トレーニングパーク手音 []	100.0
10月	20	6	6	100	バステルアート	[]	100.0
11月	10	19	25	76	簡単トレーニング	理学療法士 []	100
11月	26	29	40	72.5	代謝アップ体操	[]	96.4
12月	15	16	25	64	簡単トレーニング	理学療法士 []	100
12月	22	5	6	83.3	バステルアート	[]	100
12月	24	29	30	108	笑話歌声体操	トレーニングパーク手音 []	100.0
1月	12	20	25	80	簡単トレーニング	理学療法士 []	100
1月	23	34	40	85	健美操	日本健美操協会 []	94.1
1月	23	23	30	98	トレーニングヨガ	[]	96.1
2月	9	24	25	96	簡単トレーニング	理学療法士 []	100
2月	16	4	6	66.6	バステルアート	[]	100
2月	19	12	12	100	カーリンコン	北海道カーリンコン協会	85.7
2月	26	12	12	100	カーリンコン	北海道カーリンコン協会	85.7
2月	28	28	30	93	トレーニングヨガ	[]	92.6
2月	24	40	40	100	健美操	日本健美操協会 []	97.2
3月	9	24	25	96	簡単トレーニング	理学療法士 []	100
3月	16	12	12	100	カーリンコン	北海道カーリンコン協会	85.7
3月	26	12	12	100	カーリンコン	北海道カーリンコン協会	85.7
3月	25	40	41	102.5	代謝アップ体操	[]	97.4
3月	27	27	30	90	トレーニングヨガ	[]	96.1
計(29回実施)		574	665	86.3%		平均満足度⇒	94.8

専門家相談事業

開催日		参加/定員/%			講座名	講師他	満足度 (%)
7月	28	7	20	35	感染予防について	札幌東徳洲会病院 (感染管理認定看護師)	100.0
8月	28	17	20	85	元気を食べよう！ 美味しく免疫アツ	株明治 管理栄養士	100.0
9月	30	15	20	75	健康を作る口腔ケア	歯科衛生士	100.0
11月	30	8	20	40	高齢者を悪徳商法から守るために	札幌消費者協会 消費生活推 進員	100.0
2月	2	13	20	65	冬の歩き方・運動の勧め	理学療法士	100.0
計 (5回実施)		60	100	60.0%		平均満足度⇒	100.0

札幌市北老人福祉センター 令和元年度事業実績数値目標達成状況・次年度目標値案

事業内容	R2年度		R3年度	備 考
	数値目標	実績	数値目標:案	
1、総利用者数				
利用者数	30,000	9,760	10,000	コロナウイルス感染の影響により大幅減
2、生活相談等に関する業務				
利用者数	100	71	80	
比率目標	80%以上	71%	80%以上	R2年度専門家相談事業実施回数目標4回以上、参加人数合計60人以上⇒実績・実施回数5回参加人数60人
満足度(専門家相談事業)	80%以上	100%	80%以上	
3、健康増進事業				講演運動等事業、健康増進機能訓練等
利用者数	10,000	612	800	定員大幅減
比率目標	80%以上	6%	80%以上	
満足度(講演・運動等事業)	80%以上	95%	80%以上	
4、教養講座事業				
(1)定員制講座				
申込定員と受講者数	70%以上	88.0%	70%以上	定員135:受講者決定数121名
理解度・満足度	80%以上	98%	80%以上	
(2)自由参加講座				
受講者数(大幅に定員数減)	70%以上	90%	70%以上	1回当たり参加人数前年比(R2→17.1 R1→40.4)
理解度・満足度	80%以上	94%	80%以上	
5、レクレーション・各種行事				
参加人数	70%以上	88%	70%以上	定員有のレク・行事による実績
理解度・満足度	80%以上	92%	80%以上	各回アンケート+聞き取り調査
6、接遇に対する満足度				
満足度	80%以上	81%	80%以上	定例アンケート調査結果

札幌市北老人福祉センター

令和2年度 講座室利用状況

各講座室使用日数・稼働率

区分	大広間	教養講座室	職能訓練室	多目的室	娯楽室	和室	開館日
4月	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5月	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
6月	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.0	12.0
7月	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	29.0	29.0
8月	12.0	10.0	11.0	11.0	8.0	30.0	30.0
9月	19.0	22.0	17.0	17.0	17.0	28.0	28.0
10月	25.0	23.0	22.0	22.0	31.0	31.0	31.0
11月	20.0	22.0	16.0	16.0	21.0	28.0	28.0
12月	20.0	14.0	16.0	16.0	9.0	28.0	28.0
1月	16.0	16.0	15.0	15.0	7.0	27.0	27.0
2月	21.0	18.0	16.0	16.0	11.0	26.0	26.0
3月	27.0	17.0	18.0	18.0	20.0	30.0	30.0
使用日計 A	163.0	142.0	131.0	131.0	124.0	269.0	
営業日数 B	269.0	269.0	269.0	269.0	269.0	269.0	269.0
稼働率 A/B	60.6%	52.8%	48.7%	48.7%	46.1%	100.0%	

*娯楽室⇒「囲碁・将棋開放」以外にサークル使用あり

*4/1~6/18休館 *娯楽室の一般開放は10月1日~11/17 3/15~3/31

札幌市北老人福祉センター令和2年度 職員研修報告

日程	研修内容	主催	参加職員
6/18	感染症対策について	社内	全職員
9/2	救急救命講習	札幌市防災協会	川上
9/2	救急救命講習	札幌市防災協会	菊地
9/18	救急救命講習	札幌市防災協会	木原
10/14	感染予防について	札幌防災協会	全職員
11/19	新型コロナウイルス感染症机上訓練研修	社内	澤口
11/20	新型コロナウイルス感染症机上訓練研修	社内	木原、川上、菊地
12/2	労務管理研修	社内	澤口、木原

令和2年度防災訓練報告

実施日時	参加人数		概要
①R2年7月2日（木） 9:00~9:30	北老 児童会館 町づくり センター 清掃	5名 2名 2名 3名	*老人福祉センター、児童会館、まちづくりセンター合同で開催。 *避難集合場所は体育館を屋外と想定し避難を実施。 *消防署への通報訓練も実施 *北海道総合防災設備の方、立会いの下訓練を行い、一通りの訓練終了後、消火栓使用訓練と警報盤の取り扱い説明を受けた。
②R3年3月25日（木） 8:45~9:15	北老 児童会館 町づくり センター 清掃	4名 2名 2名 3名	*麻生センター内合同訓練 *消防署への通報禁止とのことにて仮想通報とした。 *北海道総合防災設備の方にも立ち会っていただき、2階消火栓の使用方法や防火壁の説明と注意事項を話していただいた。

札幌市北老人福祉センター

令和2年度 3月現在 サークル活動実施状況

No.	区分	サークル名	①R2	②R1	前年比	備 考
			実績(人)	実績(人)	増△減	①-②
1	洋 裁	洋裁サークル	68	284	△ 216	
2	オカリナ	ひびきフレンズ	0	139	△ 139	発生系のため活動禁止
3	体操	ピラティス	72	107	△ 35	
4	英会話	笑(えみ)	113	193	△ 80	
5	絵手紙	ふきのとう	89	304	△ 215	
7	木 彫	麻の実会	170	373	△ 203	
8	英会話	英語クラブ	0	189	△ 189	
9	ダンス	ダンスサークル	0	1,073	△ 1,073	身体接触系のため活動禁止
10	英会話	英会話練習サークル	88	173	△ 85	
11	皮革工芸	こぶじ会B	28	326	△ 298	
12	パソコン	PCフレンズ	82	233	△ 151	
13	皮革工芸	こぶじ会A	159	352	△ 193	
14	手編み	ひまわり	0	239	△ 239	
15	体操	ohana	202	636	△ 434	
16	絵手紙	とんぼ(絵手紙)	20	95	△ 75	
17	水彩画	亜麻の会	83	415	△ 332	
18	剣詩舞	剣詩舞サークル	11	193	△ 182	
19	水彩画	さわやかグループ	112	237	△ 125	
20	絵手紙	青空	160	290	△ 130	
21	民謡	民謡サークル	0	1,005	△ 1,005	発生系のため活動禁止
22	手 芸	ア・ラ・カルト	26	111	△ 85	
23	舞 踊	みやび会	218	1,597	△ 1,379	
24	パソコン	パソコンクラブ	65	152	△ 87	
25	俳句	新琴似俳句同好会	82	240	△ 158	
26	琴(箏)	琴書会	59	100	△ 41	
27	洋裁	シルク	0	179	△ 179	
28	ヨガ	マンダラ	172	311	△ 139	
29	レクレーション	遊友	29	29	0	
30	体操	ピラ&ヨガ	152	166	△ 14	
31	太極拳	すこやか	62	33	29	
32	裁縫	ハッピーフレンズ	0	49	△ 49	
33	体操	ニコニコ体操	118	229	△ 111	
34	カラオケ	歌謡サークル	0	1,200	△ 1,200	発生系のため活動禁止
34	体操	ぐるっぺ12	126	202	△ 76	
35	カラオケ	元気会	0	47	△ 47	
36	合唱	うたクラブ	0	236	△ 236	
		計	2,566	11,737	△ 9,171	

様式1 令和2年度北老人福祉センター収支報告書（総括表）

1 収入 (円)

項目	予算額(円)	決算額	摘要
指定管理費	42,840,000	42,840,000	
利用料金収入	850,000	285,800	200*1429回
自動販売機(自主事業)	360,000	133,648	
札幌市介護予防自立支援事業	0	707,820	
収入計(A)	44,050,000	43,967,268	

2 支出

大項目	中項目	小項目	予算額	決算額	摘要
指定管理業務	管理費	人件費	21,747,000	18,530,028	
		物件費	0	0	
		小計	21,747,000	18,530,028	
	事業費	人件費	0	0	
		物件費	20,212,000	14,876,702	
		小計	20,212,000	14,876,702	
指定管理業務計		41,959,000	33,406,730		
自主事業	管理費	人件費	0	0	
		物件費	0	0	
		小計	0	0	
	事業費	人件費	0	0	
		物件費	149,000	51,933	
		小計	149,000	51,933	
自主事業計		149,000	51,933		
受託事業	管理費	人件費		176,720	
		物件費	0		
		小計	0	176,720	
	事業費	人件費	0		
		物件費		453,800	
		小計	0	453,800	
受託事業計		0	453,800		
支出計(B)			42,108,000	33,912,463	

3 収支

項目	予算額	決算額	摘要
当期利益(A-B)	1,942,000	10,054,805	
自主事業による利益還元(C)	100,000	0	
法人税等(法人税、住民税及び事業税)(D)	369,000	1,920,000	19%
当期純利益(A-B-C-D)	1,473,000	8,134,805	

注)

- 施設において自主事業として実施した、札幌市その他の機関や団体からの受託事業がある場合には、当該受託事業をその他の自主事業と区分して記載してください。(様式2以下についても同様です。)
- 収入の表は、様式2に基づき作成してください。なお、行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 支出の表は、様式3に基づき作成してください。
- 収支の表の法人税等欄の額が確定していない場合は、予想される税金の額を記載してください。

様式2 令和2年度札幌市北老人福祉センター収支報告書(収入)

1.利用料金収入

(円)

区分	単位	利用料金 (単価)	利用回数	決算額(円)	備考
浴室	午前				
	午後				
	夜間				
	全日	200	1429	285,800	
	計			285,800	
	午前				
	午後				
	夜間				
	全日				
	計				
	午前				
	午後				
	夜間				
	全日				
	計				
	午前				
	午後				
	夜間				
	全日				
	計				
総計				285,800	

- 注) 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
 2 税込で記載してください。

2. 指定管理業務の事業収入、自主事業収入、受託事業収入

(円)

項目	事業名	決算額(円)	摘要
指定管理 業務	令和2年度指定管理業務費	42,840,000	
	指定管理業務事業収入計	42,840,000	
自主事業	自動販売機収入	133,648	
	自主事業収入計	133,648	
受託事業	介護予防事業	707,820	
	受託事業収入計	707,820	
事業収入計		43,681,468	

- 注) 1 項目毎に、事業単位で記載してください。
 2 行が足りない場合は、適宜追加してください。
 3 税込で記載してください。
 4 自主事業において札幌市その他の機関や団体からの補助金の交付を受けた場合には、摘要欄に補助金の交付元名、補助事業名、補助率等を簡潔に記載してください。
 5 受託事業欄は、様式1(注1)の事業について記載し、摘要欄には委託元名を記載してください。

様式3 令和2年度北老人福祉センター収支報告書(支出)

(円)

項目	科目	指定管理業務		自主事業		受託事業	
		管理費	事業費	管理費	事業費	管理費	事業費
人件費	給料手当	13,882,190				66,720	
	臨時雇賃金	1,813,604				110,000	
	退職金積立金	556,000					
	福利厚生費	66,000					
	法定福利費	2,212,234					
	人件費計	18,530,028	0	0	0	176,720	
物件費	旅費・交通費		80,334				
	光熱水費		5,853,472				
	通信運搬費		338,255				
	租税公課		0				
	広告宣伝費		5,000				
	保険料		128,505				7,200
	賃借料		411,672				
	修繕費		209,418				
	消耗品費		514,483				159,500
	備品費		0				
	印刷製本費		0				
	振込手数料		44,330				
	外注費		5,503,396				
	諸謝金		1,454,042				176,000
	事務用品費		72,492				93,500
	雑費		259,558				17,600
	行政財産の目的 外使用料					51,933	
	新聞・図書費		1,745				
物件費計		0	14,876,702	0		0	453,800
支出計		18,530,028	14,876,702	0	51,933	176,720	453,800

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 税込で記載してください。
- 3 管理費、事業費を区分する際の考え方は次のとおりとします。
 - ・管理費:施設における事業を管理するために経常的に要する費用。管理部門の費用など。
 - ・事業費:施設における事業の目的のために直接要する費用で管理費以外のもの。
- 4 受託事業欄は、様式1(注1)の事業について記載してください。
- 5 自主事業、受託事業において事業数が複数の場合、各事業の合計額を記載してください。

様式4 令和2年度収支報告書(支出)の内訳(人件費)

1 指定管理業務

(円)

配置部署	職種	雇用形態	配置人数	給料手当		臨時雇賃金		福利厚生費		法定福利費		退職積立金
				管理費	事業費	管理費	事業費	管理費	事業費	管理費	事業費	管理費
老人福祉センター	館長	正規職員	1									
〃	スタッフ	正規職員	5/12									
〃	スタッフ	正規職員	1									
〃	スタッフ	正規職員	1									
〃	スタッフ	正規職員	1									
〃	スタッフ	パート	1									
〃	スタッフ	パート	1									
〃	受付・浴室	パート	1									
計			6									

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 職種欄には、館長、部長、課長等の役職名を記入してください。
- 3 雇用形態については、以下により区分してください。
 - ・正規職員：当該団体が雇用している労働者で雇用期間の定めのない者のうち、パートタイム労働者などを除いた、いわゆる正社(職)員
 - ・パート、アルバイト：正社員より1日の所定労働時間が短い、1週の所定労働日数が少ない労働者で、雇用期間が1か月を超えるか、又は定めがない職員
 - ・契約職員：特定職種に従事し、雇用期間を定めて契約する職員(「パート、アルバイト」に属する職員を除く)
 - ・嘱託職員：団体の定年退職者等を一定期間再雇用する目的で契約し、雇用する職員
 - ・その他：上記に属さない職員(他企業等より出向契約等に基づき出向してきている職員など)。なお、上記に属するかどうかの判断が困難な場合は、「その他」としてください。
- 4 各管理費・事業費欄において両方の経費に該当する場合には、両方の欄に該当額をそれぞれ記載してください。
- 5 配置部署において指定管理業務での事業を担当している場合、備考欄に当該事業名を記載してください。

2 自主事業

(千円)

配置部署	職種	雇用形態	配置人数	給料手当		臨時雇賃金		福利厚生費		法定福利費		備考(事業名等)
				管理費	事業費	管理費	事業費	管理費	事業費	管理費	事業費	
計			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

- 注)
- 行が足りない場合は、適宜追加してください。
 - 職種欄には、館長、部長、課長等の役職名を記入してください。
 - 雇用形態については、以下により区分してください。
 - ・正規職員: 当該団体が雇用している労働者で雇用期間の定めのない者のうち、パートタイム労働者などを除いた、いわゆる正社(職)員
 - ・パート、アルバイト: 正社員より1日の所定労働時間が短いか、1週の所定労働日数が少ない労働者で、雇用期間が1か月を超えるか、又は定めがない職員
 - ・契約職員: 特定職種に従事し、雇用期間を定めて契約する職員(「パート、アルバイト」に属する職員を除く)
 - ・嘱託職員: 団体の定年退職者等を一定期間再雇用する目的で契約し、雇用する職員
 - ・その他: 上記に属さない職員(他企業等より出向契約等に基づき出向してきている職員など)。なお、上記に属するかどうかの判断が困難な場合は、「その他」としてください。
 - 各管理費・事業費欄において両方の経費に該当する場合には、両方の欄に該当額をそれぞれ記載してください。
 - 配置部署における担当事業名を備考欄に記載してください。
 - 同一部署において指定管理者業務又は受託事業と人件費を案分している場合には、案分の考え方(比率等)を備考欄に記載してください。
(例: 指定管理業務: 自主事業=2:1として配分)

3 受託事業

(千円)

配置部署	職種	雇用形態	配置人数	給料手当		臨時雇賃金		福利厚生費		法定福利費		備考(事業名等)
				管理費	事業費	管理費	事業費	管理費	事業費	管理費	事業費	
受託事業	スタッフ	正規雇用	1									
受託事業	スタッフ	パート	1									
計			2									

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 職種欄には、館長、部長、課長等の役職名を記入してください。
- 3 雇用形態については、以下により区分してください。
 - ・正規職員：当該団体が雇用している労働者で雇用期間の定めのない者のうち、パートタイム労働者などを除いた、いわゆる正社(職)員
 - ・パート、アルバイト：正社員より1日の所定労働時間が短いか、1週の所定労働日数が少ない労働者で、雇用期間が1か月を超えるか、又は定めがない職員
 - ・契約職員：特定職種に従事し、雇用期間を定めて契約する職員(「パート、アルバイト」に属する職員を除く)
 - ・嘱託職員：団体の定年退職者等を一定期間再雇用する目的で契約し、雇用する職員
 - ・その他：上記に属さない職員(他企業等より出向契約等に基づき出向してきている職員など)。なお、上記に属するかどうかの判断が困難な場合は、「その他」としてください。
- 4 各管理費・事業費欄において両方の経費に該当する場合には、両方の欄に該当額をそれぞれ記載してください。
- 5 配置部署における担当事業名を備考欄に記載してください。
- 6 同一部署において指定管理者業務又は自主事業と人件費を案分している場合には、案分の考え方(比率等)を備考欄に記載してください。
(例：指定管理業務：自主事業=2:1として配分)

様式5 令和2年度収支報告書(支出)の内訳(物件費)

1 指定管理業務

科目	予算額(円)		摘要
	管理費	事業費	
旅費・交通費		80,334	研修会、講習会参加交通費
光熱水費		5,853,472	電気・ガス・水道料
通信運搬費		338,255	電話料、郵便料、プロバイダ料
広告宣伝費		5,000	あさぶ新聞年始広告等
保険料		128,505	損害保険料
賃借料		411,672	コピー機、給茶機、AED他
修繕費		209,418	庁舎設備他修繕費等
消耗品費		514,483	コピー関連費、給茶機用お茶代、トイレットペーパー他
備品費		0	
印刷製本費		0	
振込手数料		44,330	
外注費		5,503,396	委託業者へ支払う委託料他
諸謝金		1,454,042	講師謝礼
事務用品費		72,492	コピーカウンター料金等
雑費		259,558	ゴミ収集料金他
新聞・図書費		1,745	道新購読料他
計	0	14,876,702	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 税込で記載してください。
- 3 摘要欄には各科目の支出の概略を記載してください。

2 自主事業

科目	予算額(千円)		摘要
	管理費	事業費	
旅費・交通費			
光熱水費			
通信運搬費			
租税公課			
広告宣伝費			
保険料			
事務用品費			
賃借料			
修繕費			
消耗品費			
備品費			
振込手数料			
諸謝金			
会議費			
新聞・図書費			
雑費			
印刷製本費			
交際費			
行政財産の目的外 使用料		51,933	
外注費			
計	0	51,933	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 税込で記載してください。
- 3 摘要欄には各科目の支出の概略を記載してください。

3 受託事業

科目	予算額(千円)		摘要
	管理費	事業費	
旅費・交通費		0	
光熱水料費		0	
通信運搬費		0	
租税公課		0	
広告宣伝費		0	
保険料		7,200	
賃借料		0	
修繕費		0	
消耗品費		159,500	
備品費		0	
印刷製本費		0	
振込手数料		0	
諸謝金		176,000	専門職講師料
事務経費		93,500	
雑費		17,600	
計	0	453,800	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 税込で記載してください。
- 3 摘要欄には各科目の支出の概略を記載してください。